

# 農家の声に湧く使命感

野生動物による農家への被害を食い止める猟友会。市内ではシカやイノシシが増え、令和4年度の農作物被害は1474万円にも上りました。猟友会の駆除活動により、一定の効果は出ているが、会の高齢化が進みハンターの数は減少の一途を辿ります。今月のキラリびとは、地域の暮らしを守るため、50年以上にわたって害獣駆除や捕獲などを担ってきた、猟友会会長の荒瀬勲さん取材しました。

## 猟師への幕開け

昭和50年、23歳の時に猟具（猟銃、わな、網）の免許を取得し猟友会に入会した荒瀬会長。最初は、野生鳥獣の生息区域の見つけ方や餌付けの仕方、そして山の地形を理解するために先輩ハンターに



市からの要請を受け現場に出動する荒瀬会長

付けて回りました。まずはカモやキジなどの鳥撃ちから始めることで、射程距離は20〜30m。「そろそろ留めるのは難しい」と話します。腕を磨くために射撃場で訓練を開始。年間1万発以上撃ち込み、「練習量は一番」と自負するほど。腕試しに出場した兵庫県射撃大会では2度の優勝を飾るほどの腕前です。

5年間の鳥撃ち期間が終わり、シカやイノシシを相手にする大物猟に参加。その日から山に入って自然と向き合う日々が続きます。「害獣による農作物の被害の大きさも知ることができた。同時に猟師としての使命感が湧いてきた」と当時の心境を語りました。

## 緊迫の駆除現場

10月15日、市からの駆除要請を受け、出動した猟友会専任班。71人いるメン



仕留めたシカ。長さ約1.8m、重さ約80kgの体に縄を巻き、ロープを引いて山を下りる荒瀬会長ら

バーの中から選ばれた14人で構成され、特に射撃の技術が高く、経験豊富な精鋭部隊です。一行は山に入り猟を行うポイントへ向かいます。そこには足跡や樹皮を強くこすって木がめくれたりと、シカやイノシシの痕跡が至るところに残っていました。「確実にある」。会長は周囲を見渡しながらつぶやきました。

狩猟方法は、猟師が山に散らばり猟犬を放ち獲物を追い詰める『巻き狩り』という猟です。獲物が姿を見せるまで静かに待ちます。約1時間後、30m先を二頭のシカが横切りました。「パァーン」。一発の乾いた銃声が響き渡ります。同時に無線機から指示が飛び交いました。わずかに一瞬の出来事でした。「仕留めたで」。会長は安堵の表情を浮かべて言いました。続けて「可哀想かも分かんけど、駆除が目的。地域のために意義ある活動やと思う」と静かに話してくれました。



イノシシにより削れた山の斜面(左)と餌を食べに何度も通った足跡(右)

## 暮らしを守る

ここ数年、農家を悩ませる害獣被害。農作物などに多大な被害を加えています。「田んぼや畑が掘り起こされて農家さんは大変。何とかしたい」と話す会長。作物が実る秋は農家からの駆除要請も多いといえます。被害状況の確認や金網フェンスの状態などパトロールを行った際には必ずチェックをして農家に伝えま

す。「イノシシに破られて補修していないフェンスも多い。農家の管理も必要」。被害を抑えるにはお互い気が掛けることが大切と呼びかけました。

## キラリびと vol.31

荒瀬 勲 Isao Arase

昭和27年生まれ。昭和50年、23歳の時に狩猟免許を取得し猟友会に入会。兵庫県射撃大会では2度の優勝を誇る。平成30年、第4代猟友会会長に就任。

に30カ所仕掛けるそうです。「人里に下りれば人間に被害が及ぶ。暮らしを脅かす。地域の切実な課題なんよ」と話しました。

## 狩猟の未来へ

一方で、深刻な後継者不足に直面しています。会員数は最盛期の261人から71人へ激減。ほとんどが70歳以上で、高齢は85歳です。「若手の育成が急務。加西には女性ハンターもいるし全国的にも増えている。男女問わず来てくれれば」と話しました。

害獣とはいえ、命に変わりはありません。捕獲した害獣をジビエとして活用する事例も全国で広がっており、脂肪分の少ない赤身肉は臭みもなく歯ごたえもありとてもおいしい。「まずは肉を食べて、そこから興味を持ってほしい。ジビエ料理や解体イベントを開催してみたい」と次なる野望を告白しました。そして、「社会貢献をしたい人は是非」と呼びかけました。

こだわりの、事故を起こさない、無理な猟はしない、焦らないことだそうです。また、活動しやすい環境づくりを心掛けているといい、「今後は講習費や維持費なども支援していけたら」と話します。



この日参加した猟友会の皆さん。(笹倉町で10月15日撮影)

猟には技術や経験が必要で、地域の理解は欠かせない。荒瀬会長は今日も銃を片手に山を歩き、農家の田・畑と地域の安心・安全を守ります。

# すっきゃ かさい 11月

広報

表紙	01
キラリびと 荒瀬 勲	02
特集	
獣被害から地域を守る	04
市政情報	08
TOPICS 学校再編アンケート調査結果	17
イベントカレンダー	14
まちかど PHOTO ★ニュース	24
くらしお役立ち情報	26
わくわく子育て情報	33
そうだ!図書館へ行こう	34
かさい消防ニュース	
おくやみ/各種相談	35
とびだせ!かさいっ子	36
がんばれ!松本隊員 みんなで使おう加西弁	

## KASAI データバンク

R5.9.30 現在 (前月比)

人口 / 41,986 人 (-57)

男 / 20,617 人 (-31) 女 / 21,369 人 (-26)

世帯数 / 18,461 (-23)

9月の出生数 / 16 人 死亡数 / 64 人

● 11/8、22 は市民課・国保医療課窓口を延長 (17:15 ~ 19:00)